

# 在宅介護対応住宅構造申立書

在宅介護対応住宅にするための理由

- |   |
|---|
| 1 同居者を介護するため  |
| 2 同居者の介護が将来必要となるため                                    |
| 3 私が老齢等で将来介護が必要な状態になっても、住み慣れた住宅で自立しながら介護が受けられるようにするため |
| 4 その他 ( )   |

在宅介護対応住宅の工事内容等

工 事 種 別	工 事 内 容 等
1 段差の解消、手すりの設置 又は将来設置可能な下地補強	
2 車椅子が利用できる幅の廊下	
3 広いスペースの洋式トイレ又は、 入浴しやすい風呂場浴槽等	
4 ホームエレベーター、天井走行 リフト、階段昇降機、段差解消機等 の介護機器の設置	

上記工事に係る費用は、別添見積書のとおりです。

令和 年 月 日

組合員氏名

印